

(公社) 日本地すべり学会 新潟支部

平成 29 年度支部総会・第 45 回地すべりシンポジウム

「UAV・SfM 技術の地すべり研究への応用」

開催のお知らせ

主催 (公社) 日本地すべり学会新潟支部
共催 (公社) 地盤工学会北陸支部
後援 新潟県
(一社) 新潟県地質調査業協会
(一社) 斜面防災対策技術協会新潟支部
新潟県地すべり防止工事士会

日時: 平成 29 年 6 月 9 日 (金) 支部総会 10:00~11:00
シンポジウム 11:00~16:30
意見交換会 17:30~19:30

場所: 総会, シンポジウム

新潟県民会館小ホール (新潟市中央区一番堀通町 3-13, TEL. 025-228-4481)
意見交換会

白山会館 (新潟市中央区一番堀通町 1-1, TEL. 025-228-2977), 県民会館より徒歩 5 分

内容: 近年, 地すべり災害の調査にもドローンをはじめとする無人飛行機 UAV (Unmanned Aerial Vehicle) が利用されています。他方, 多数の写真を組み合わせて三次元モデルを作成する SfM (Structure from Motion) の技術が地すべり地形や斜面変動の計測に応用されつつあります。今回のシンポジウムでは, UAV や SfM を用いた地すべりの調査・研究事例を紹介します。さらに, 地すべりの規模や被害の迅速な状況把握, 地すべり災害の発生予測, 平時の点検・監視, 地すべり対策等, UAV や SfM 技術の応用の可能性や今後の課題について議論する予定です。

参加費: シンポジウム 会員 2,000 円, 非会員 3,000 円, 学生無料
意見交換会 会員・非会員 5,000 円, 学生 2,500 円

参加申込: 平成 29 年 5 月 26 日 (金) までに, 下記の用紙にご記入の上, Fax でお申し込み下さい。
参加費は事前に下記口座にご入金下さい。振込手数料は申込者でご負担下さい。

----- 申 込 用 紙 -----

氏名	所属 (会員の方は会員番号も記入して下さい)	電話番号	参加項目 (○印を記入)		
			総会	シンポジウム 会員: 2,000 円 非会員: 3,000 円 学生: 無料	意見交換会 会員・非会員: 5,000 円 学生: 2,500 円

申込先: 国土防災技術 (株) 新潟支店 古宇田 勉 Tel. 025-260-2245, Fax. 025-260-7522

参加費振込先: 第四銀行 内野支店 普 1669957 (公社) 日本地すべり学会新潟支部

第45回地すべりシンポジウム「UAV・SfM技術の地すべり研究への応用」

開催日：2017(平成29)年6月9日(金)

開催場所：新潟県民会館小ホール

プ ロ グ ラ ム				
区分	発 表 者	所 属	発表タイトル	時刻
開会挨拶	地すべり学会新潟支部 支部長		開会にあたって	11:00～ 11:10
基調講演	大野裕幸	国土地理院	UAV（ドローン）を用いた災害調査、測量技術	11:10～ 12:00
昼 食				12:00～ 13:00
発表 I	澤 陽之	アジア航測（株）	UAV・SfM技術を用いた斜面調査・設計事例	13:00～ 13:30
	山村 充	国土防災技術（株）	ドローンを用いた災害等調査事例	13:30～ 14:00
休 憩				14:00～ 14:10
発表 II	内山庄一郎	防災科学技術研究所	災害調査における無人航空機とSfM多視点ステレオ写真測量の活用	14:10～ 14:40
	西井稜子	新潟大学	複数時期の航空レーザ測量データを用いた地すべり変動斜面の抽出事例と今後の課題	14:40～ 15:10
休 憩、会 場 設 営				15:10～ 15:20
総合討論	座長：渡部直喜（新潟大学）			15:20～ 16:20
閉会挨拶	地すべり学会新潟支部		閉会の辞	16:20～ 16:30

(公社)日本地すべり学会新潟支部